

VII-106 淀川城北ワンド群付近の河川空間利用に関する調査

大阪工業大学大学院 学生員 中谷 貴史
大阪工業大学工学部 正会員 綾 史郎

1. まえがき

淀川では付近住民によって、高水敷をはじめとする河川空間の活発な利用がされている。城北付近には高水敷にNo.29 からNo.43 までの 15 のワンド群があり、本流とは異なる環境となっており、様々な生き物をみることができる。

本研究では、1997 年の夏と秋の 2 回、1998 年の盛夏の 1 回、淀川 12km～13km の河川敷左岸及びワンド群（No.29～40）を利用している人々の属性や、利用頻度、利用目的に関するアンケート調査を行い、淀川河川敷及び城北ワンド群の利用者像を明らかにした。

2. 調査方法

季節により利用者数に差があると思われるため、調査は夏季の 97 年 8 月 1 日（日）：午前 10 時 30 分～11 時 30 分、午後 2 時 00 分～3 時 00 分、98 年 9 月 21 日（日）：午前 10 時 00 分～12 時 00 分と秋季の 97 年 11 月 9 日（日）：午前 10 時 30 分～11 時 30 分、午後 2 時 00 分～3 時 00 分の 3 回行い、天候はいずれも晴れであった。

3. アンケート調査の結果

3.1 釣り客のワンド毎の分布と時間分布

98 年度はアンケート調査とともに水際と高水敷の空間利用人数の調査を行った。夏季の釣り人総数は 836 人で暑い日差しを避けて、朝方と夕方の利用者が多いことを示している(図-1)。最も利用者の多いワンドは No.33 ワンドであった。

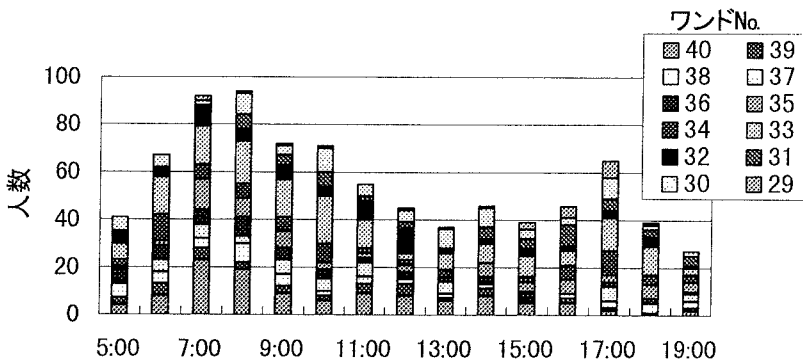


図-1 1998 年 8 月 1 日の利用人数の時間的変化（釣り人）

3.2 夏季アンケート調査の結果

97 年度は利用者 347 人中 97 人、98 年度は 48 人中 48 人にアンケート調査を行った。両年度での回答者数の差が大きいため、各年度ごとに割合で表し、結果の比較検討を以下にまとめた。

キーワード：河川空間利用、ワンド、アンケート調査、釣り人

連絡先：〒535-8585 大阪市旭区大宮 5-16-1 大阪工業大学工学部土木工学科

tel：06-6954-4184、fax：06-6957-2131

- (1) 利用者の性別は大半が男性で、97年は10、20代といった若い年齢層の利用者が50%を占めていたが、98年は60歳以上が多くなった(図-2)。しかし、幅広い年齢層の人に利用されていることがわかる。
- (2) 住居よりワンド群までの所要時間は両年ともに10~30分と答えた人が多く、交通手段として自転車を利用している人が多い(図-3)。
- (3) 釣り人は早朝から利用して昼間に帰る人が多く、釣り以外では散策、ジョギング、サイクリング等をしている人を見かけられた。
- (4) ワンド群における釣り対象魚はヘラブナとブラックバスに2大別できる。図-4は対象魚別人数をワンド毎に示したものであるが、No.40、No.33、No.32でヘラブナ釣りの人が多く、ブラックバスの人はNo.39~30に均等に分布している。ヘラブナ釣りの人はサナギ粉で、ブラックバス釣りの人はルアー釣りをするが、釣れないと答えた人がともに半数以上であった。
- (5) ワンドに人の手を加えるべきかという問いには、97年度に比べ98年度はいいえと答えた人が明らかに増えていた。その理由の多くは、魚類の生態系や景観が崩れるためであった。天然記念物のイタセンパラの生息を知っている人のほとんどは城北ワンドを長年利用している年輩の人たちだった。

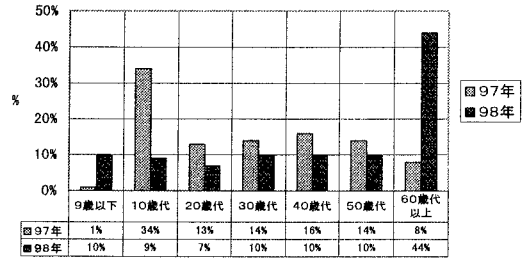


図-2 釣り人の年齢層

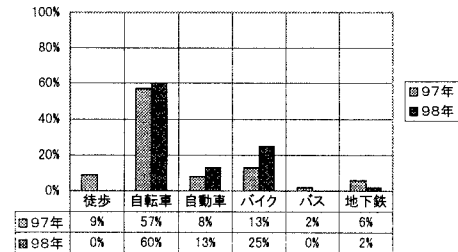


図-3 ワンド群までの交通手段

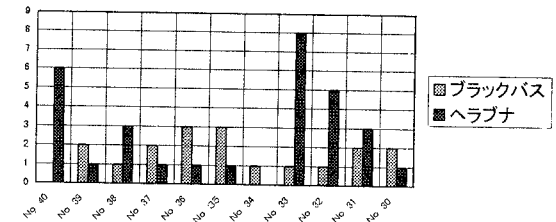


図-4 1998年8月1日のワンド毎の対象魚

3.3 秋季アンケート調査結果

釣り人302人中55人にアンケート調査を行った。夏季調査と比べてほとんど差が見られない結果が得られたので、違った点のみを記す。

- (1) 秋季は夏季に比べて高齢者の占める割合が増加した。
- (2) 同様に秋季はルアーフィッシングをする人が減り、ヘラブナ釣りをする人が増加した。これは、年齢層の高齢化が原因であると思われる。

4. 結論

淀川城北ワンド群の環境保全を目的として、主に釣りの利用の人々を対象に、釣り客のワンド毎の分布や、時間分布を調査するとともに、アンケート調査を行い、利用者の属性等を明らかにした。今後はこれらの結果と、ワンド別の水質や生息魚類の分布との違い等について研究を進めたい。

本研究は大阪工大水圏環境研究室における卒業研究として行われたものであることを付記して、協力された諸氏に謝意を表します。

[参考文献]

- 1)建設省河川局治水課：平成4年度 河川水辺の国勢調査年鑑 河川空間利用調査、山海堂、1994、328-333